

歴史的な水辺環境改善下水道事業の創設

1. 背景・目的

全国にある城郭周辺のお濠等の水辺は、地域の歴史的景観を形成する重要な要素となっているが、雨水以外に外部からの流入水がほとんどない閉鎖的な水辺空間であることが多く、水量の減少や、アオコの発生、悪臭等水質上の問題が生じ、歴史的な水辺環境の悪化のみならず、周辺生活環境等に悪影響を及ぼしている場合もある。

以上を踏まえ、お濠等の歴史的な水辺環境の改善を図るため、水質改善対策を推進するものである。

2. 概要

歴史的な水辺空間が存在し環境改善に取り組む必要がある地区において、以下の施設整備を重点的に支援する。

- ① 放流先を変更する管渠
- ② 雨水貯留浸透施設
- ③ 雨水吐を経た後の下水を遮集して処理場へ送水する管渠
- ④ 雨水放流渠
- ⑤ 分流化に係る管渠 等

